

平成18年度 施策評価表

所属 21100000

都市整備部 街づ調整課

施策	0923 街並みの形成						
区分							
対象	区民						
施策意図	計画的な土地利用が進み、建築物等が地域と調和している						
現状と課題	都市計画マスタープランに基づき、それぞれの地域が、これまでの歴史や風土に培われた個性と特徴を持ちつつ発展するとともに、相互に補完しあいながら全体として、調和のとれた良好なまちの形成を目指し、まちづくりを進めているが、地区計画制度の積極活用やオープンスペースの確保、区画整理をすべき地域の見直しなどが課題となっている。						
成果指標	1：計画的な土地利用が進み、建築物等が地域と調和していると思う区民の割合（マーケティング調査）						
目標達成状況			平成17年度	平成18年度			
	成果指標1 [%]	予定	19.10	19.20			
		実績	18.60				
	成果指標2 []	予定					
		実績					
	成果指標3 []	予定					
		実績					
	トータルコスト (千円)	予定		144,318			
実績		124,922					
施策の位置付け	区の関与度合	区と住民等との協働。 良好な街並みを確保していくには、地区計画制度や違反屋外広告物追放キャンペーンなど、区だけでなく、区民と協働した取り組みが不可欠である。					
	区民ニーズへの貢献	大きい。 良好な住環境の維持・向上のためには、不可欠な取り組みであり、区民ニーズへの貢献も大きい。					
	成果向上の必要性	向上必要。 地域の特性を生かしたまちづくりを進めていくには、住民と一緒にした取り組みが不可欠であり、その実現には、成果水準の向上が必要である。					
	成果向上の容易性	容易ではない。 地区計画制度や区画整理を施行すべき地域の見直しを進めるには、地域に密着した取り組みが不可欠であり、費用や時間など、投入量を増加させる必要がある。					
位置付け総合評価	継続。 街づくり等に係わる法定あるいは基礎的な内容であるため、継続して推進していく必要がある。						
施策目的達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	総合評価
	092301	土地利用方針の策定				1,840	5
	092302	生産緑地の指定				2,116	5
	092303	都市計画及び基本方針策定				15,360	5
	092304	建築審査会委員報酬（建築審査会の運営）				3,028	5
	092305	土地利用の指導・許可				20,260	5
	092306	都市計画法53条許可				2,760	5
	092307	屋外広告物許可事務				5,660	5
	092308	地籍調査事業				73,898	5

【総合評価】6=拡充/5=継続/4=改善/3=再構築/2=縮小/1=廃止・休止/0=今回評価なし

コスト分析表

年 度 平成18年度

所 属 21100000

施 策 0923

都市整備部 街づ調整課

街並みの形成

期 間 平成17年度 ~ 平成18年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		28,536		
		都道府県支出金	(2)		14,268		
		地方債	(3)		0		
		その他	(4)		9,950		
		一般財源	(5)		84,391		
	直接費	事業費	(6)		64,206		
	職員人件費	人件費	(7)		72,939		
		再雇用職員分	(8)		0		
		(職員数：賦課)	(9)		8.97		
		(職員数：配賦)	(10)				
		職員数合計(9)+(10)	(11)		8.97		
	調整額	間接費	(12)		0		
		(加算)減価償却費	(13)		0		
		(加算)金利	(14)		180		
		(加算)退職給与引当	(15)		6,993		
		(控除)コスト対象外	(16)		0		
		(控除)雑収入	(17)		0		
		調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)		7,173		
		トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)		144,318		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	44,985			
		都道府県支出金	(21)	0			
		地方債	(22)	0			
		その他	(23)	9,930			
		一般財源	(24)	64,247			
	直接費	事業費	(25)	62,342			
	職員人件費	人件費	(26)	56,820			
		再雇用職員分	(27)	0			
		(職員数：賦課)	(28)	7.40			
		(職員数：配賦)	(29)				
		職員数合計(28)+(29)	(30)	7.40			
	調整額	間接費	(31)	0			
		(加算)減価償却費	(32)	0			
		(加算)金利	(33)	0			
		(加算)退職給与引当	(34)	5,760			
		(控除)コスト対象外	(35)	0			
		(控除)雑収入	(36)	0			
		調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	5,760			
		トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	124,922			

施策名	街並みの形成
-----	--------

担当課： 街づくり調整課

施策の達成状況

【達成度評価】
生産緑地の指定や地籍調査事業においては、目標を達成しているものの、他の事業については、目標を下回っている。都市計画マスタープランに基づき、良好なまちの形成を目指し、まちづくりを進めているが、今後、さらに成果の向上を図るため、街づくり条例の運用について、費用や時間など、投入量を増加させる必要がある。

構成事務事業の施策成果貢献度 (事務事業を相対評価し、該当する位置に記載)

事務事業の成果向上の余地	大		都市計画および基本方針の策定	
	中	土地利用の指導・許可 地籍調査事業	土地利用方針の策定	
	小	都市計画法53条許可 屋外広告物許可事務	建築審査会委員報酬 生産緑地の指定	
		小	中	大
施策成果への貢献度				

構成事務事業の次年度方向性 (事務事業を相対評価し、該当する位置に記載)

事務事業の成果の増減方向	向上	土地利用方針の策定	都市計画および基本方針の策定	
	維持	生産緑地の指定 建築審査会委員報酬 土地利用の指導・許可 都市計画法53条許可 屋外広告物許可事務 地籍調査事業		
	減少			
		減少	維持	増加
事務事業のコストの増減				

【次年度方向性の考え方】
緩やかに投入量を増加させていく。(街づくり条例の施行に伴う経費)